



# 共生社会システム学会ニュースレター The Association for Kyosei Studies News letter

2026年4月26日発行 第40号

## 目 次

1. 2026年大会（白梅学園大学）の開催について .....	1
2. 学会20周年記念事業委員会報告 .....	3
3. 運営委員会報告 .....	3
4. 『共生社会システム研究』編集委員会からのお知らせ .....	4
5. 学会内研究会について .....	5
6. 学会内研究会助成について .....	5
7. 運営委員会事務局だより .....	6
8. 会費納入のお願い .....	6

## 1. 2026 年度大会（白梅学園大学）の開催について（第 2 報）

今年2026年に、当学会は設立20周年を迎えます。そこで昨年に引き続き2026年の大会において記念シンポジウム及び特別講演を開催いたします。

2026年度大会は白梅学園大学にて、以下の要領で対面にて開催いたします。会員各位の積極的なご参加をお願いします。

- ・日程：2026年10月10日（土曜）～11日（日曜）
- ・会場：白梅学園大学（東京都小平市）
- ・プログラム

10月10日（土曜）13:00～ 特別講演 小玉重夫氏（白梅学園大学学長）  
「ポストヒューマニズムと新しい子ども学（仮）」  
14:00～ 学会設立20周年記念第2回シンポジウム  
「環境の危機と共生社会 一人と自然との共生を求めて一」  
18:30～ 懇親会

10月11日（日曜）9:00～ 一般報告，会員企画ワークショップその他  
13:00～ 総会  
14:00～ 学会内研究会ワークショップその他

○参加費：正会員 2,000円，学生会員 1,000円，非会員(学生以外) 2,500円，学生非会員 無料  
※非会員の方々も，22日の特別講演・シンポジウムは無料で参加できます。

○懇親会費（予定）：一般（正会員ほか） 5,000円，学生 2,000円

- ・白梅学園大学へのアクセスについては下記をご覧ください。  
<https://daigaku.shiraume.ac.jp/accessmap/>
- ・大会開催が連休と重なることから、遠方より参加される方には宿泊先を早めに確保されることをお勧めします。  
中央線、西武線沿線のホテルが便利です。ご参考までに以下のホテルをご案内します。

国分寺駅 JR東日本ホテルメッツ <https://www.hotelmets.jp/kokubunji/>  
久米川駅 久米川ウイングホテル <https://www.winghotel.jp/>  
久米川駅 ホテルセントピア <https://www.sentpia.co.jp/>  
久米川駅 ビジネスホテルマーキュリー <https://royalinn-hotels.jp/mercury/>  
所沢駅 東横INN所沢駅西口 <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00369/>  
所沢駅 所沢パークホテル <https://www.tokorozawa-parkhotel.co.jp/>

#### 学会設立20周年記念第2回シンポジウム

「環境の危機と共生社会 一人と自然との共生を求めて」

座長：古沢広祐（國學院大學）

教育グループ 代表：秦 範子（都留文科大学）

「共生社会における環境教育の役割（仮）」

哲学・倫理グループ 代表：片山善博（日本福祉大学）

「AI, そして紛争から考える共生社会の可能性（仮）」

環境思想グループ 代表：太田和彦（南山大学）

「ローカルな実践から環境危機を考える（仮）」

農業経済グループ 代表：横田茂永（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）

「国際情勢の変容と食料システム（仮）」

#### 個別報告・会員企画ワークショップの募集

大会での一般報告および会員企画ワークショップを募集いたします。一般報告は10月11日（日）午前、会員企画ワークショップは同日午前あるいは午後の開催を予定しています。

一般報告及び会員企画ワークショップを希望される会員は、学会ホームページの「2026年大会」ページより「申し込み要領」を参照し、以下の文書を8月2日（日曜日）までにご提出下さい。

- ・個別報告（一般報告）：報告申請書，報告要旨
- ・会員企画ワークショップ：開催申請書，企画趣旨

筆頭報告者が会員であるなど、受付のための要件を確認した上、認められた報告・企画につきましては、報告内容資料（様式自由）を、10月3日（土）までにご提出いただきます。

※上記の個別報告要旨，WS企画趣旨，および報告内容資料は、事前に大会ホームページ上で公開します。

学会ウェブサイト2026年大会のページ：<https://www.kyosei-gakkai.jp/2026conference>

提出先：大会実行委員（個別報告・会員企画ワークショップ担当）

武谷嘉之 taketani☆nara-su.ac.jp （☆を@に変更して送ってください）

締切：2026年8月2日（日曜日）

---

## 2. 学会 20 周年記念事業委員会報告

学会20周年記念事業委員会が下記の日程で開催されました。

### 第3回委員会

日時： 2025年12月7日(日) 17:00～18:00

場所：オンライン

出席者（敬称略）：柏，朝岡，植木，岡野

欠席者（敬称略）：オブヒュルス鹿島，松木

審議事項：20周年記念書籍について

- ・出版の企画について検討し，出版社との打ち合わせを調整することとした。

### 第4回委員会

日時： 2026年1月12日(日) 17:00～18:00

場所：オンライン

出席者（敬称略）：柏，朝岡，植木，岡野，松木

欠席者（敬称略）：オブヒュルス鹿島

審議事項：20周年記念書籍について

- ・株式会社工作舎の方との打ち合わせを行うこととした。

審議事項：会費減免について

- ・常勤職のない正会員の会費減免案について運営委員会に諮ることとした。

審議事項：会費長期滞納者への対応について

- ・2026年4月の会費請求の際の対応案について運営委員会に諮ることとした。

審議事項：研究会助成について

- ・研究会構成員の学会誌投稿料の補助について検討し，結果を運営委員会に諮ることとした。

---

## 3. 運営委員会報告

2025年度第1回運営委員会が下記の日程で開催されました。

日時： 2026年3月7日(土) 17:00～18:45

場所：オンライン

出席者（敬称略）：柏，朝岡，植木，オブヒュルス鹿島，岡野，武谷，桑原，横田，松木

報告事項：

- 1) 入退会について，松木総務担当理事より報告があった。
- 2) 学会誌第20巻の構成，研究会報告論文，ワークショップ開催報告，投稿票について，桑原編集委員長より報告があった。
- 3) 20周年記念出版について，植木副会長より報告があった。
- 4) 2026年大会開催校である白梅学園大学学長との面談（柏会長，朝岡副会長，岡野運営

- 委員長，松木総務担当理事）について，岡野運営委員長より報告があった。
- 5) 日本学術会議会員の推薦について，岡野運営委員長より報告があった。

審議事項：

- 1) 2026年大会について  
大会実行委員会の構成等について検討を行った。
- 2) 会費減免について  
2026年大会で理事会・総会に諮る案について検討を行った。
- 3) 会費長期滞納者への対応について  
2026年大会で理事会・総会に諮る案について検討を行った。
- 4) 研究会助成について  
研究会参加者の投稿料への助成については，研究会報告論文の試行が進んでいること，助成目当ての名目的研究会多発の可能性があること等を鑑み，今回は実施しないこととした。
- 4) 今後の研究会報告論文について  
論文投稿時に種別を選択可能とすることにした。
- 5) 学会誌総目録の作成について  
20周年を記念してウェブサイトに総目録を掲載することとした。
- 5) 役員の改選について  
2026年大会が役員の改選となるため，手順について検討した。
- 7) 次回開催日程  
2026年5月30日（土）17：00～の開催とした。

---

## 4. 『共生社会システム研究』編集委員会からのお知らせ

### (1) 第20巻の発行について

『共生社会システム研究』第20巻は，2026年10月の発行を目指して論文審査と編集を進めています。投稿論文や書評に加え，2025年度大会（大和大学）の特別記念講演やシンポジウムに基づく論考，新たな試みとして研究会報告論文等を掲載します。なお，第20巻は第18巻，第19巻と同様に，電子媒体として発行（J-Stage及び学会ウェブサイトに掲載）いたします。

### (2) 第21巻への投稿原稿の募集

『共生社会システム研究』第21巻への投稿原稿を募集します。ふるってご投稿ください。締切日は2026年11月1日（日）を予定しています。締切日にご注意ください。

締切日を過ぎての投稿は，次巻（第22巻）掲載の原稿として取り扱いますので，あらかじめご承知おきください。また，所定の字数を超過している原稿は受け付けず，修正を求めます。締切日直前の投稿だと修正が間に合わず，次巻（第22巻）掲載の原稿となりますのでご注意ください。

投稿にあたっては，指定のフォーマットを使って原稿を作成していただきます。このことを含め，当学会ウェブサイトに掲載されている投稿規定，執筆要領をよく読んで原稿を作成し，投稿されますようお願い申し上げます。第18巻以前の巻末に収録されている投稿規定と執筆要領は旧バージョンですのでご注意ください。最新版は，学会ウェブサイト <https://www.kyosei-gakkai.jp/journal> の下部にあるリンクから閲覧できます。

投稿は原則として本会会員に限り（著者が複数の場合は，少なくとも筆頭著者が会員であること），投稿年度の会費が納入済であることが条件となっています（投稿規定第1条）。投稿

前に投稿年度の会費を必ず納入いただきますようお願い申し上げます。

原稿の送り先：

日本獣医生命科学大学 応用生命科学部

『共生社会システム研究』編集委員長 桑原考史

E-mail: takashik☆nvl.ac.jp (☆を@に変えて送信してください)

---

## 5. 学会内研究会について

会員の日常的な研究・交流活動を支援する目的で、会員が運営している研究会を、「共生社会システム学会内研究会」として承認・支援しています。詳細は学会ウェブサイトの「研究会」のページをご覧ください。

このたび、下記研究会が加わりました。

### 共生社会システム学会「共生とケア」研究会

私たちは今、かつてないほど「生きることの不確かさ」に直面しています。孤独死やヤングケアラー、老老介護の問題、そして「すべては自己責任」という厳しい風潮など、私たちの生活そのものが多くの困難を抱えています。こうした問題は、効率や自立を重視する近代社会の陰で、医療・福祉・保育・教育といった現場や、過疎化が進む農山漁村地域の「脆弱性（もろさ）」として現れています。私たちの研究グループは、この「脆弱性」をどう支え、どのような場を作ればよいのかを考えます。

本研究会では、主に以下の3つのアプローチで探究を進めていきます。

1. 理論の深掘り：脆弱性を前提とした「共生」や「ケア」のあり方を理論的に研究します。
2. 現場の声の収集：医療・福祉・保育・教育・農福連携などの具体的な事例を調査します。
3. 対話の場の創出：異なる分野の人々が集まり、境界（あわい）を超えて語り合える場を作ります。

今後、年4回（3月,6月,10月＝大会,12月）の夜にオンライン等で開催予定です。予定が決まり次第、会員にご案内します。

（世話人＝片山善博，中本英里，朝岡幸彦）

連絡先: 朝岡幸彦 (白梅学園大学) asaoka (at) shiraume.ac.jp

---

## 6. 学会内研究会助成について

学会内研究会において開催した公開セミナーについて、学会外の講師の依頼費と旅費、および会場費を助成します。

申請は過去半年単位で受けつけます。今回の対象期間は、2026年4月1日～9月30日です。

1研究会あたり最大額は3万円ですが、助成額はすべての研究会からの申請金額とその配分を考慮して決定されます。申請通りには出ない可能性もある点、ご承知おきください。

申請期間は半年後の10月1日(水)～10日(金)になります。申請方法は9月頃お知らせします。公開セミナーを実施した証明となるもの、および領収書等の原本を必ず保管しておいてください。

なお、どのような内容であれば申請が可能か等、ご相談は適宜受け付けますので、運営委員長の岡野 (i-okano☆cc.tuat.ac.jp) までお問い合わせください。(☆を@に変更して送ってください)

---

## 7. 運営委員会事務局だより

いよいよ学会設立 20 周年の年を迎えました。記念シンポジウム第 1 回目のテーマとなった「分断」がまさに今、現実のものとして現れています。20 年前に「共生」を打ち出した当学会の意義に思いをはせるとともに、我々だからこそ人々に訴えられることがあるはずだと思わずにはられません。どうか、最も弱い人たちに目が行く社会になりますように。

ニュースレターの前号でお伝えした通り、2026 年大会は東京都小平市の白梅学園大学にて 10 月 10 日(土), 11 日(日)に開催します。昨年の成果を受け継いでさらに議論を深めていきましょう。

※事務局では会員の皆様からの情報発信を受けつけています。会員の活動紹介や、会員が執筆・翻訳した著書・論文の紹介等、当ニュースレターやメール配信で共有しますので、運営委員長の岡野 (i-okano☆cc.tuat.ac.jp)までお気軽にご相談ください。(☆を@に変更して送ってください)

---

## 8. 会費納入のお願い

2026 年度会費の納入をお願いいたします。会費は、一般会員 6,000 円、学生会員 3,000 円、賛助会員 20,000 円となっております。2025 年度以前の会費を未納の方は、未納分も含めて納入をお願いいたします。

- ◆郵便振替：00130-6-372850 (加入者名) 共生社会システム学会
- ◆ゆうちょ銀行への振込：  
(店名) 〇一九 (ゼロイチキュウ) (店番) 019  
(預金種類) 2 当座預金 (口座番号) 0372850
- ◆三菱 UFJ 銀行への振込：  
(金融機関名) 三菱 UFJ 銀行 (支店名) 目黒駅前支店 (口座番号) 1408018

また、住所、所属先、メールアドレスに変更がある場合は、連絡をお願いいたします。

共生社会システム学会ニュースレター 第40号 2026年4月26日発行 編集・発行 共生社会システム学会運営委員会事務局 連絡先 〒183-0051 東京都府中市栄町1丁目5-2 池田ビル203号室 日本環境教育研究所内 メールアドレス: <a href="mailto:kyosei.syakai.gakkai@gmail.com">kyosei.syakai.gakkai@gmail.com</a>
--